

ウェブアクセシビリティ診断のご案内

2021.12.21 版



chapter: 01

ウェブアクセシビリティ診断の内容について

1. アクセシビリティとは
2. サニーバンクがおこなうウェブアクセシビリティ診断
3. サニーバンクにご依頼いただくメリット
4. ウェブアクセシビリティ診断のアドバイザー紹介

chapter: 02

ウェブアクセシビリティ診断のメニューについて

1. 簡易診断コース
2. JIS診断コース
3. プレミアム診断コース
4. ウェブアクセシビリティ講習会
5. 会員インタビュープラン
6. 会員インタビューライトプラン
7. 会員インタビューオプション

chapter: 03

サービス価格リスト

chapter: 04

導入事例・クライアントさまの声

chapter: 05

ウェブアクセシビリティ診断ご利用の流れ

chapter: 06

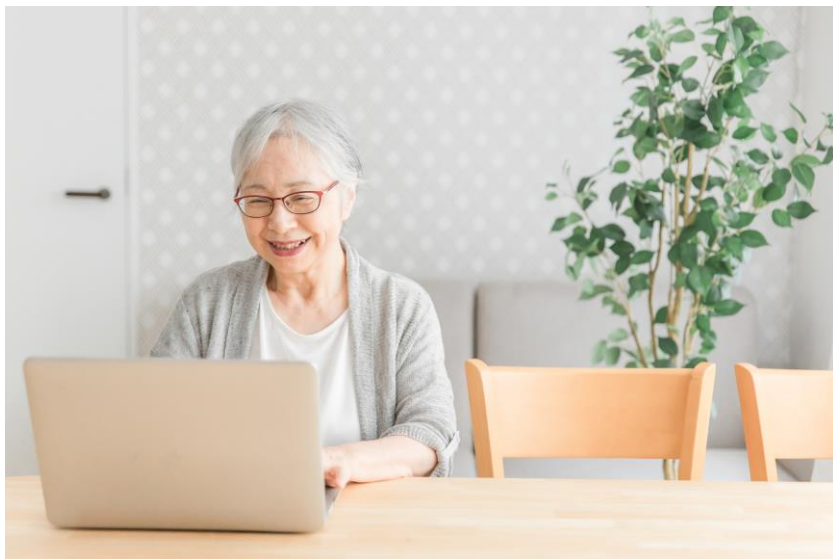
お問い合わせ先について

1. 株式会社メジャメンツのご紹介
2. メジャメンツの活動について
3. お問い合わせ先

chapter: 01

ウェブアクセシビリティ診断の内容について

1-1 | アクセシビリティとは



一般にアクセシビリティとは、アクセスのしやすさを意味します。

転じて、製品やサービスの利用しやすさという意味でも使われます。

似た意味をもつ言葉にユーザビリティがありますが、アクセシビリティはユーザビリティより幅広い利用状況、多様な利用者を前提とします。

ウェブのアクセシビリティを言い表す言葉がウェブアクセシビリティです。

ウェブコンテンツ、より具体的にはウェブページにある情報や機能の利用しやすさを意味します。

さまざまな利用者が、さまざまなデバイスを使い、さまざまな状況でウェブを使うようになった今、あらゆるウェブコンテンツにとって、ウェブアクセシビリティは必要不可欠な品質と言えます。

アクセシビリティとは | ウェブアクセシビリティ基盤委員会 (WAIC) より抜粋

1-2 | サニーバンクがおこなうウェブアクセシビリティ診断



スマートフォンやタブレットなどウェブの利用環境の多様化が進み、情報アクセシビリティへの関心が高まっています。

これにあわせて「ウェブサイトアクセシビリティ診断」の需要も急増しており、診断を担う企業も増えていますが、サニーバンクのウェブアクセシビリティ診断は、視覚障害・聴覚障害・精神障害・発達障害・

肢体不自由などの障害当事者がウェブサイトの診断をおこなう、他に例を見ないユニークなものとなっております。

サニーバンクでは実際に障害者がサイトを見て診断するため、機械的に検出したり健常者がマニュアル的に診断するよりも「実際に使えるアクセシビリティ」が実装できると顧客からの評価が高まっており、ウェブアクセシビリティ診断業務の受注量は順調に増加傾向にあります。

なぜサニーバンクなのか？にお答えします。

その1: 障害当事者による診断

サニーバンクには視覚障害・肢体障害・聴覚障害・発達障害・精神障害などあらゆる障害のある会員が登録しています。チェックツールを用いた機械的なチェックとは違い、**さまざまな意見を聞くことができます。**

その2: アクセシビリティ研修を受けた会員による診断

サニーバンクのアドバイザーが行う講習会を受講し、**ウェブアクセシビリティ診断に必要な知識やスキルを身につけた会員が診断をおこないます。**

その3: 改善点だけでなく「良い点」も

障害者にも使いやすいなどの良い点が気が付かれないまま、サイトのリニューアルによって変更されてしまうことがあります。良い点は残したままさらによいサイトにするために、**サニーバンクの基礎診断では「良い点」についても報告しています。**

その4: 誰にでも使いやすいサイトに

障害者や高齢者を含めた利用者を想定して使いやすいサイトに改善することで、誰にでも使いやすいサイトにすることができます。サニーバンクのアクセシビリティ基礎診断では、**障害当事者の利用について意見を聞く**ことで、より多くの人が使いやすいサイト作りに役立ちます。

サニーバンクにご依頼いただくことで達成可能なSDGsの目標



サニーバンクは「できない事（Shade Side）で制限されてしまう仕事より、できる事（Sunny Side）を仕事にしよう。」というスローガンを掲げており、その取り組みは2015年に国連の193の加盟国による全会一致で採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」の中でも8つの項目に貢献するものであると考えています。

[JAPAN SDGs Action Platform](#)



サニーバンクにはいろいろな障害のある方が会員登録しています。一般的に健常者に比べて収入が低いといわれている障害者に「障害があるからできる」仕事を依頼します。

1-3 | サニーバンクにご依頼いただくメリット (4)

3 すべての人に
健康と福祉を



会員の中には、健康の不安を抱えている人も多くいます。

サニーバンクでは通院しながら、体調に合わせて仕事ができる在宅ワークを中心に障害者が無理せずにおこなえる仕事を提供しています。

4 質の高い教育を
みんなに



一定の知識やスキルが必要となる案件については、事前に開催する講習会を修了している会員に仕事を発注します。

サニーバンクの会員で講習会が受講できる環境にあれば、誰でも講習会に参加することができます。

5 ジェンダー平等を
実現しよう



サニーバンクではスキルや体調などを考慮し、仕事ができる状態にある人に発注します。従って、性別によって依頼が制限されることはありません。男性、女性、LGBTQなどに関わらず自分らしくありたい姿でいられるように応援しています。

8 働きがいも
経済成長も



サニーバンクの会員は雇用という形態ではなく、全員が個人事業主として業務を請け負います。障害者が症状や都合に合わせて、働きがいがあり生活が安定する仕事、つまりディーセント・ワークの実現を目指すことが経済成長に寄与すると考えています。

10 人や国の不平等
をなくそう



サニーバンクの会員は障害者が主ですが、障害者と認定されていなくても体調不良のため雇用という形態で継続的に働くことが難しい人が多くいます。「雇用」という形態ではなく、「業務委託」の形で、体調や都合に合わせて働く機会を提供し、不平等の解消を目指しています。また、ウェブサイトのアクセシビリティを向上させることで、ウェブサイトからの情報取得率がアップします。これにより情報格差の解消に寄与すると考えています。

11 住み続けられる
まちづくりを



サニーバンクではサービスメニューの一つとして施設や建物などのウェブアクセシビリティ診断を提供しています。これは障害のある方が施設や建物を実際にチェックして使いやすいかどうか、変更した方がよい箇所がないかなどの意見をつたえるというものです。例えば視覚障害がある人向けにバリアフリー対策をしたら車いすの人にはバリアになってしまう…などということが起っているケースがあります。いろいろな障害のある人が確認し、意見を伝えることで、多くの人が利用しやすい場所が増えることを目指しています。

17 パートナースhipで
目標を達成しよう



障害者支援などに関わる他社や公的機関、NPO法人などと連携し、サービスの拡大・改善をおこないます。

1-4 | ウェブアクセシビリティ診断のアドバイザー紹介 (1)



伊敷 政英（いしき まさひで）アドバイザー

Cocktails代表、アクセシビリティコンサルタント、視覚障害当事者。
2003年4月よりITコンサルティング会社コンサルタントとして企業や自治体・省庁などのウェブサイトにおけるアクセシビリティ改善業務に従事。
ITコンサルティング会社退職後、2010年8月から Cocktailz として活動を開始。

ウェブアクセシビリティ基盤委員会（WAIC）WG2 委員。



板垣 宏明（いたがき ひろあき）アドバイザー

NPO法人アイ・コラボレーション神戸 理事長。

身体障害当事者で、障害名は先天性多関節拘縮。日常生活では電動車いすを使用。

アイ・コラボレーション神戸は神戸市のポートアイランドにある就労支援A型事業所で、ホームページ制作・デザイン・システム構築・アプリなどのUI設計・ウェブアクセシビリティ診断・ユーザ評価・職員研修を行う。



くらげ (きむら ひとし) アドバイザー

山形県出身・東京都在住のフリーランス。聴覚障害・発達障害 (ADHD) がある。発達障害・精神障害・てんかんのある妻 (あお) と二人暮らし。自らの障害に関することをSNS等で精力的に発信している。共書に「ボクの彼女は発達障害 (1・2巻)」がある。



鈴木 弘美 (すずき ひろみ)

先天性白内障による弱視。趣味は海外旅行とサンバ、ボサノヴァのギター弾き語り。2013年に世界一周。バリアフリー教育や障害理解に関わるさまざまな活動を行う。

chapter: 02

ウェブアクセシビリティ診断のメニューについて

2-1 | 簡易診断コース (1)



障害のあるユーザーは、その障害に応じてさまざまな環境でウェブを利用しています。

視覚障害のあるユーザーは画面を拡大して利用したり、スクリーンリーダーという音声読み上げ機能を使って情報を得ている人もいます。

上肢障害のあるユーザーはマウスが使いづらかったり、発達障害のあるユーザーはフォントによっては読みに

くさを感じたり、精神障害のあるユーザーは配色によっては画面を見続けることができず情報を得られないということもあります。

また、サイトによって、パソコンやスマートフォン、タブレットなどを使い分けているユーザーもいます。多様な利用環境を持つ障害当事者に、それぞれのいつもの利用環境でサイトをチェックしてもらい、サイトが使えるかどうかや使い心地が良いかどうかレポートします。

従来の「基礎診断」と比較して、ご報告までの期間や料金面でご利用いただきやすくし、障害当事者のリアルな声をよりダイレクトにお届けできる診断になっています。

貴社の活用シーン

- 多様な環境で実際に自社サイトが利用できているのかをチェックしたい
- ウェブアクセシビリティへの第1歩を踏み出したい。そのためにまずは障害当事者の利用状況を知りたい。
- 多様な障害のあるユーザーから自社サイトに対する意見をクイックに聞いて、クイックに修正したい
- 制作中のウェブサイトの利用しやすさを確認したい。

※ウェブサイトだけでなく、アプリやサービスのアクセシビリティチェックにもご利用可能です。

サービス内容

納品物	サニーバンク ウェブアクセシビリティ簡易診断報告書
プロセス・期間	簡易診断を利用したい目的等についてヒアリング後、診断ページと診断環境（障害・利用環境）を決定。診断担当者からのレポートをもとに、ウェブアクセシビリティ簡易診断報告書を作成。ご相談から報告書の納期まで最短15日で実施。
報告内容	診断担当者は自身の利用環境でサイトを利用してみての良い点、改善して欲しい点など、リアルな意見をレポートします。レポートをもとに報告書を作成し、アクセシビリティアドバイザーがチェックの上納品致します。
その他	これまで提供していた「基礎診断」に比べ、ご報告までの期間や料金面でご利用していただきやすくなりました。診断ページ数や障害・診断環境などご相談に応じます。上記以外の診断を希望される場合は詳細をヒアリング後にお見積もりを提出致します。

料金

障害	ページ数	金額（税抜）
6障害	5ページ	300,000円

オプション

報告会 1時間程度・オンライン	報告会 アクセシビリティ講習会付き 1時間程度・オンライン	診断担当者インタビュー 1時間程度・オンライン
80,000円 (税抜)	100,000円 (税抜)	140,000円 (税抜)
サニーバンクアクセシビリティアドバイザー、アクセシビリティ担当スタッフより診断内容についてオンラインによる報告会をおこないます。	サニーバンクアクセシビリティアドバイザー、アクセシビリティ担当スタッフより診断内容に関する報告会とあわせて、アドバイザーによるウェブアクセシビリティ講習会（1時間程度）をおこないます。	診断を担当した会員に、実際の利用状況や診断内容、感想などについて、インタビューしていただけます。 1時間の会員インタビュー後にデブリーフィング（アドバイザーによる補足説明やアドバイス・1時間程度）を実施致します。

報告例 (1)

お問い合わせフォーム

お問い合わせ

弊社製品やウェブサイトの内容に関するお問い合わせは、以下のフォームからお送りください。

※ 赤字は必須項目です。

お名前

福岡 太郎

ふりがな

ふくおか たろう

メールアドレス

hoge@hoge.mail

電話番号

000-0000-0000

ハイフンは不要です。(例: 000-0000-0000)

お問い合わせの種類

☐ 製品について

☐ サイトの内容や利用について

☐ 仕事の依頼について

☐ その他・ご意見等

お問い合わせ内容

☐ 利用規約、プライバシーポリシーに同意する

入力内容を確認する

- 「赤字は必須項目です」
→ 色覚特性や視覚障害のため色の区別がつかない方や、スクリーンリーダーでウェブを利用する全盲の方など、色に依存した情報が伝わらない場合があります。
- プレースホルダー
→ 入力例がプレースホルダーで示されていますが、文字色が薄く見えづらいです。また、プレースホルダーにあるテキストは入力欄に入力すると消えてしまうので、入力例がわからなくなってしまいます。
- 入力欄の下にある注意書き
→ 入力時の注意点が入力欄より後にあると、特にスクリーンリーダーで利用する際は、入力した後に注意点が読み上げられ、戻って修正が必要になったりと手間になってしまいます。
- チェックボックス
→ フォームが正しくマークアップされていない場合、特にスクリーンリーダーやキーボードによる操作で利用できなくなります。チェックボックスとテキストラベルが関連づけられ・グループ化されているとスクリーンリーダーだけでなく、チェックボックスのラベルとなるテキストを選択することもできるようになり、マウスでの操作やタップによる操作がしやすくなります。

お客様とのコミュニケーションのために大切なお問い合わせフォームです。
使えないことがないように、確認・改善のお手伝いを致します。

改善例 (1)

お問い合わせフォーム

お問い合わせ

弊社製品やウェブサイトの内容に関するお問い合わせは、以下のフォームからお送りください。

お名前
(必須)

例: 福岡 太郎

ふりがな
(ひらがな)

例: ふくおか たらう

メールアドレス
(必須)

例: hoge@hoge.mail

電話番号

例: 0000000000 (ハイフンは不要です)

お問合せの種類

☐ 製品について

☐ サイトの内容や利用について

☐ 仕事の依頼について

☐ その他・ご意見等

お問合せ内容
(必須)

☐ 利用規約、プライバシーポリシーに同意する

入力内容を確認する

- 項目名に「必須」とテキストで表記
→ 「赤字は必須」「※は必須」などのように、色や記号で示すのではなく、項目名につづけて「必須」とテキストで表記することで、色を識別できない視覚障害のある利用者や、スクリーンリーダーで読み上げて利用している人にも伝わるようになります。
- 入力欄のすぐ上に入力例を記載
→ 入力例を入力欄のすぐ上に記載することで、例を確認しながら入力を行うことができます。プレースホルダーに入力例を示した時のように、入力する時に例が確認できなくなるということがなく、安心です。
- 入力例とあわせて注意事項を入力欄のすぐ上に記載
→ 入力時の注意事項を入力例とあわせて記載することで、例とあわせて確認しながら入力することができます。またスクリーンリーダーでも入力欄の前に注意事項が読み上げられるため、注意事項を確認後に、適切な内容を入力することができます。
- チェックボックス
→ フォームを正しくマークアップすることで、特にスクリーンリーダーやキーボードによる操作が可能になります。チェックボックスとテキストラベルが関連づけられ・グループ化されているとスクリーンリーダーだけでなく、チェックボックスのラベルとなるテキストを選択することもできるようになり、マウスでの操作やタップによる操作がしやすくなります。

報告例 (2)

トップページ



- 文字色と背景色のコントラスト
→ 高齢者や弱視など見えづらさを感じている人だけでなく、眩しい屋外でスマホ等で閲覧する際も、コントラスト比が低いと文字が読みづらいことがあります。
- メインビジュアルに使用している、自動的に画像が入れ替わるカルーセル
→ ユーザーが内容を把握する前にスライドしてしまったり、動きのあるコンテンツに気を取られ、ページ内の他の情報を得ることができなくなるユーザーもいます。また、スクリーンリーダーでの利用にも問題となることがあります。
- 「こちら」リンク
→ 前後の文脈からリンク先が予測できますが、スクリーンリーダーでリンクだけを拾って確認するときなど、リンクテキストだけでそのリンク先の内容が予測できるようにすることで利用しやすくなります。
- お問い合わせ先が電話番号のみ
→ 聴覚障害のあるユーザーは電話での連絡が難しいことがあります。メールやFAXなどでもお問い合わせできるようにすると、多くの方がお問い合わせしやすくなります。

使いづらい点だけでなく、使いやすい点、今後も続けて欲しい良い点もご報告しています。

改善例 (2)

トップページ



- 文字色と背景色のコントラスト
→ 文字色と背景色のコントラストを高めることで、高齢者や弱視など見えづらさを感じている人にとって、読みやすくなります。また、眩しい屋外でスマホ等で閲覧する際にもコントラスト比が確保されていると読みやすいです。
- 自動的に画像が入れ替わるカルーセルを停止するボタンを導入
→ 「自動スクロールを停止」する機能を導入することで、画像部分の内容をじっくり確認したい利用者や、動きのあるコンテンツに気を取られてページ内の他の情報を得ることができなくなる利用者は、スクロールを停止して内容を確認することができるようになります。（スクリーンリーダーでの利用の際は問題となることがあるため、実装には注意が必要です。）
- リンク先の内容が予測できる言葉をリンクテキストに
→ 「こちら」や「ここをクリック」などのように、リンク先が予測できないリンクテキストは安心してクリックすることができません。リンクテキストだけでそのリンク先の内容が予測できるようにすることで利用しやすくなります。
- お問い合わせに複数の手段を記載
→ 電話番号だけでなく、FAX番号やメールアドレスを記載することで、多くの方にとってお問い合わせしやすくなります。例えば聴覚障害のあるユーザーは電話での連絡が難しい場合がありますし、お問合せの内容によっては図なども利用できるFAXやメールが便利な場合もあります。

ウェブアクセシビリティの日本産業規格であるJIS X 8341-3:2016の「附属書JB(参考)試験方法」に基づく試験を実施します。

※「簡易診断」と組み合わせることで、障害当事者の利用状況についてもチェックすることができます。

貴社の活用シーン

- JIS X 8341-3:2016の「附属書JB(参考)試験方法」に基づく試験を実施したい。
- 障害当事者が行うJIS試験を実施したい。
- JIS X 8341-3:2016に準拠

※(適合レベルAまたは適合レベルAA)するためにウェブサイトの現状を把握したり改修の方向性を検討したりしたい。

内容

納品物	・ サニーバンク ウェブアクセシビリティJIS診断報告書（達成基準チェックリスト、達成方法チェックリスト（各ページ） ・ 試験実施報告書（試験期間・試験対象ページ・試験に使用したツールについてなど）。
プロセス・期間	ご相談から報告書の納期まで1ヶ月～1ヶ月半程度で実施。
オプション	・ 試験結果公表ページ文案作成: 18万円（税別） ・ アクセシビリティ方針の策定: 15万円（税別）
その他	「簡易診断」と組み合わせることで、障害当事者の利用状況などについてもチェックすることができます。

料金

ページ数	金額（税抜）
40ページ	1,200,000円

JIS試験とあわせてアクセシビリティの分野で活躍している障害当事者からアクセシビリティ向上のための専門的なフィードバックを受けることができる診断です。

貴社の活用シーン

- JIS試験とあわせて、アクセシビリティに関する専門家やアクセシビリティの分野で活躍する障害当事者からのフィードバックを受けたい。
- アクセシビリティに精通した専門家、障害当事者の意見を取り入れたい。
- JIS試験を行った上で、より進んだアクセシビリティの取り組みを目指したい。

内容

納品物	サニーバンク ウェブアクセシビリティプレミアム診断報告書 (JIS診断における納品物プラスアクセシビリティ専門家・障害当事者からのフィードバック (報告書によるフィードバックが基本です。))
プロセス・期間	ご相談から報告書の納期まで1ヶ月～1ヶ月半程度で実施。
報告内容	JIS診断の報告にプラスして、アクセシビリティに精通した専門家・障害当事者からの フィードバックを報告書としてまとめ、納品致します。

料金

- ・ オーダー内容をヒアリングの上、お見積りを提出させていただきます。



サニーバンクアクセシビリティアドバイザーが講師をつとめます。

ウェブアクセシビリティに関する基本的な内容や、障害者がどのようにウェブやアプリを利用しているかなど、受講される方に合わせた講習内容、資料をご提供致します。

料金

講習会	金額（税抜）
3時間（オフラインで実施）	320,000円

- ・ オフラインでの開催を希望される場合は会場費・講師およびスタッフ交通費実費別途請求となります。
- ・ 参加人数についてはご相談くださいませ。
- ・ 資料についてはPDFおよびテキストの電子データにより提供致します。

2-5 | 会員インタビュープラン (1)



視覚障害（全盲・弱視など）、精神障害、発達障害、肢体障害、聴覚障害、知的障害などの障害のある会員6名にオンラインでインタビューできます。

作成中のウェブサイトやアプリ、検討中のサービスなど、主にアクセシビリティに関する検証、課題の把握などにご利用いただけます。

6障害	各1名ずつ	インタビュー2時間	デブリーフィング1時間
-----	-------	-----------	-------------

料金

講習会	金額 (税抜)
2時間 (オンラインで実施)	550,000円

- 当日のインタビューがスムーズに行えるように、障害についてなど事前アンケートをおこないます。
- 会員インタビュー後にデブリーフィング（アドバイザーによる補足説明やアドバイス等・1時間）をおこない、インタビューで得られた意見の中で、アクセシビリティ上考慮すべきものなのかの判断が難しい場合は、判断に対する助言をおこないます。
- オフラインでの開催を希望される場合は会場費・講師およびスタッフ交通費実費別途請求となります。
- その他障害内容によっては別途料金お見積もりとなる場合がございます。

2-6 | 会員インタビューライトプラン (1)



視覚障害（全盲・弱視など）、精神障害、発達障害、
肢体障害、聴覚障害、知的障害などの障害がある会員
へ、より気軽に意見を聞いていただけるサービスです。

作成中のウェブサイトやアプリ、検討中のサービスな
ど、主にアクセシビリティに関する検証、課題の把握
などに、幅広くご利用いただけます。

リサーチ対象としたい条件等をお知らせいただいてから、最短2営業日以内にオンラインインタビューを実施いたします。（対象とする条件や人数によっては日程調整にお時間をいただく場合がございます。）
サニーバンクアクセシビリティアドバイザー、アクセシビリティ担当スタッフが同席し、会員が発言しやすいようにサポート致します。

会員2名	アドバイザー同席あり	インタビュー1時間	デブリーフィングなし
------	------------	-----------	------------

料金

講習会	金額 (税抜)
1時間 (会員2名・オンラインで実施)	120,000円

- ・ オンラインのみでのご利用となります。
- ・ 土日や祝日なども対応可能な場合がございますので、ご利用されたい場合はご相談ください。
- ・ デブリーフィング（アドバイザーによる補足説明やアドバイス等）を行う場合は別途料金となります。

サニーバンクにて 進行 2時間・オンライン	インタビュー 時間延長 対象会員2名 30分・オンライン	報告書の作成	発言録の作成
80,000円 (税抜)	90,000円 (税抜)	150,000円 (税抜)	80,000円 (税抜)
会員インタビューの進行をサニーバンク事務局がおこないます。	インタビュー時間を延長される場合は、上記の金額となります。人数や時間についてご希望のある場合は別途お見積り致します。	会員インタビューの報告書作成をサニーバンク事務局がおこないます。	会員インタビューの発言録の作成をサニーバンク事務局がおこないます。

chapter: 03

サービス価格リスト

3 | サービス価格リスト

種類	利用時間	オン・オフ	対象数	定価
簡易診断			5ページ	¥300,000
簡易診断オプション（報告会）	1時間程度	オンライン		¥80,000
簡易診断オプション（報告会・講習会）	1時間程度	オンライン		¥100,000
簡易診断オプション（診断担当者インタビュー）	1時間程度	オンライン		¥140,000
JIS診断コース			40ページ	¥1,200,000
ウェブアクセシビリティ講習会	3時間程度	オフライン		¥320,000
会員インタビュープラン ※ インタビュー2時間・デブリーフィング1時間	合計3時間程度	オンライン	6障害・各1名ずつ	¥550,000
会員インタビューライトプラン	1時間程度		対象会員2名	¥120,000
会員インタビューオプション（サニーバンクにて進行）	2時間程度	オンライン		¥80,000
会員インタビューオプション（インタビュー時間延長）	30分	オンライン	対象会員2名	¥90,000
会員インタビューオプション（報告書の作成）				¥150,000
会員インタビューオプション（発言録の作成）				¥80,000

chapter: 04

導入事例・クライアントさまの声

4 | 導入事例・クライアントさまの声 (1)

ウェブアクセシビリティ診断をどのような形でご利用いただいているのか
導入事例を一部ご紹介します。

事例1	事例2	事例3
総合電機メーカー	住宅設備メーカー	動画配信サービス
600,000円 (税抜)	200,000円 (税抜)	300,000円 (税抜)
・ 視覚障害者（全盲・弱視）、発達障害、精神障害、上肢障害のある会員による診断 ・ 診断ページ数 (12ページ) ・ 報告書納品 (50ページ程度)、オンラインによる報告会	・ 視覚障害（全盲・弱視）のある会員による診断 ・ 診断ページ数 (4ページ) ・ 報告書納品 (15ページ程度)、事後アドバイス (質問回答)	・ 視覚障害者（全盲・弱視）、発達障害、精神障害、上肢障害、聴覚障害のある会員による診断 ・ 診断ページ数 (4ページ) ・ アクセシビリティアドバイザーよりオンラインによるフィードバック

4 | 導入事例・クライアントさまの声 (2)

ウェブアクセシビリティ診断をどのような形でご利用いただいているのか
導入事例を一部ご紹介します。

事例4	事例5	事例6
ECサイト	動画配信サービス	ECサイト
500,000円（税抜）	250,000円（税抜）	250,000円（税抜）
・ 視覚障害（全盲・弱視）、発達障害、精神障害、上肢障害のある会員による診断 ・ 診断ページ（会員登録・商品購入・クーポン利用 3つのフォーム） ・ アクセシビリティアドバイザーよりオンラインによるフィードバック	・ 視覚障害者（弱視）、発達障害、精神障害のある会員による診断 ・ 診断ページ（4ページ・デザイン段階でのレビュー） ・ 会員の合同レビューにより出た意見を、オンラインによりフィードバック	・ 視覚障害者（全盲・弱視）、発達障害、精神障害、上肢障害のある会員による診断 ・ 診断ページ（会員情報・クレジットカード情報の登録などの会員登録フォーム） ・ アドバイザーよりオンラインによるフィードバック

ウェブアクセシビリティ診断をどのような形でご利用いただいているのか
クライアントさまの声を一部ご紹介します。

client : 01

Q

ウェブアクセシビリティ診断を
ご利用いただいた理由について

アクセシビリティをチェックしながら
サイトを構築するという経験は初めて
で戸惑うことばかりでしたが、障害の
種類や程度は人それぞれだし、それ
によって必要なアクセシビリティも当然
違ってくるのだということに気づくこ
とができました。

A

client : 02

Q

ウェブアクセシビリティ診断を
ご利用いただいた理由について

当初は「JISの規格を守るためにはどうし
たらいいのか」というところを気にして
いたのですが、ご相談する中で、JISは確
かに大切だけど、それを守ることがすべて
ではない、サービスの特性上障害のある方
にも実際に使ってもらえるかどうかが大切
だということで、簡易診断を依頼しました。

A

ウェブアクセシビリティ診断をどのような形でご利用いただいているのか
クライアントさまの声を一部ご紹介します。

client : 03

Q

実際にウェブアクセシビリティ
診断をご利用いただいた印象について

フィードバックを受けて向かうべき方向が逆になることがあったことが驚きであり発見でした。例えば、コントラスト比が高い方が見やすいという人がいる一方で、ビビッドな色合いにすると目が疲れたり、色が気になって文章に集中できないという人もいて、そういったことをどのように受け取って修正していけばいいのだろうと悩むことも多い反面、実際のユーザの声を聞くことの大切さに気づく機会になりました。

A

chapter: 05

ウェブアクセシビリティ診断ご利用の流れ

5 | ウェブアクセシビリティ診断ご利用の流れ

ご提示している診断事例以外にも、さまざまな形で、ウェブサイトやアプリ・サービスのアクセシビリティ向上のためのお手伝いをしています。

障害当事者の意見をききたい、意見を取り入れてよりよいコンテンツやサービスを提供したいという場合に、ぜひご相談ください。

STEP1	STEP2	STEP3
事前のご相談	見積・発注	納品
株式会社メジャメンツ サニーバンク アクセシビリティ担当スタッフから ヒアリングを行い、ご要望に応じて 診断ページの選定や診断方法等の条 件をご提案します。	お見積り後、ご発注いただいた案件 につきましては、すべて株式会社メ ジャメンツ が受注いたします。サ ニーバンク会員との調整や作業の進 行等は メジャメンツ担当スタッフに おまかせください。	診断報告書は メジャメンツ より納品 いたします。 (ウェブアクセシビリティ基礎診断 については、発注から納品までおよ そ1か月程度の期間をいただしていま す。)

chapter: 06

お問い合わせ先について

6-1 | 株式会社メジャメントのご紹介

会社名	株式会社メジャメント
代表取締役	上濱直樹
所在地	〒104-0061 東京都中央区銀座六丁目13番7号 新保ビル606
事業内容	企業Webの品質改善支援や運用支援アクセス解析支援を中心としたコンサルティング および障害者専門クラウドソーシングサービス「サニーバンク」の運営
取引先	味の素株式会社 株式会社みずほ銀行 三菱電機株式会社 ほか多数
企業サイトURL	https://www.measurements.co.jp/

NEWS

SunnyBank

世界発信コンペティション

2020年度 サービス部門特別賞を受賞

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/sekai2020/compe/index.html>

特別賞	Welltool株式会社	防災・災害時の多言語コミュニケーションサービス
	株式会社エスキャリア・ライフ エージェンシー	料理を通して子どもの自信を育む「エスキッチン」
	サイトセンシング株式会社	建物/設備現況のリモート管理支援サービス
	株式会社TransRecog	世界初の書き込みソフトAxelaNote
	株式会社TRINUS	プロダクト共創プラットフォームTRINUS
	株式会社ビジネスラボ	スマホで注文、スマートオーダー
	株式会社メジャメント	障害者専門クラウドソーシングサービス「サニーバンク」
	ルーシッド株式会社	コールコール CallCall-IVR
	株式会社wkwk	みんなでco-育てサービス『Icuco（イクコ）』

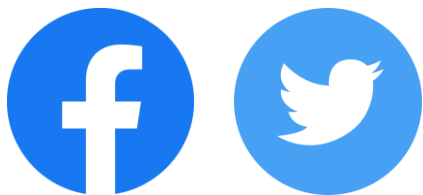
NEWS

 MEASUREMENTS

株式会社メジャメントが
テレワーク先駆者百選に選出されました

https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu02_02000327.html





FacebookやTwitterでも
さまざまなお知らせを配信中です



ご相談からご納品までの期間は案件により異なります。
ウェブアクセシビリティ診断に関して、まずはお気軽にご相談ください。

お問い合わせフォーム
<https://sunnybank.jp/contact/>